

9-9 新幹線鉄道騒音・振動対策の実施状況

(平成30年度末現在)

対策の種類		対策の内容
1. 防音壁の設置	直型	21.1 km (上下線の合計)
	干渉型	8.8 km (")
	嵩上	3.2 km (")
	吸音板※	16.6 km (")
バラストマットの敷設		42.8 km (")
弾性枕木の敷設		3.8 km (")
レールの重量化		59.4 km (")
鉄橋の防音工事		10ヶ所 (全線)

※ 平成27年度から吸音板を設置した防音壁を別に記載